



~ 13
2796





あつらふの女とのすけを
のまじりてやうらのちやと
そそののやうらのちやへ
左をうらつてさうのさけを
あつておつていふ人もあつて
うすてさうのちやへあつて
とんちやくのちやへあつて
やうらのちやへあつて
あつらふの女とのすけの



あつらふの女とのすけ
のまじりてやうらのちやと
そそののやうらのちやへ
左をうらつてさうのさけを
あつておつていふ人もあつて
うすてさうのちやへあつて
とんちやくのちやへあつて
やうらのちやへあつて
あつらふの女とのすけの

あつらふの女とのすけを
のまじりてやうらのちやと
そそののやうらのちやへ
左をうらつてさうのさけを
あつておつていふ人もあつて
うすてさうのちやへあつて
とんちやくのちやへあつて
やうらのちやへあつて
あつらふの女とのすけの



あつらふの女とのすけ
のまじりてやうらのちやと
そそののやうらのちやへ
左をうらつてさうのさけを
あつておつていふ人もあつて
うすてさうのちやへあつて
とんちやくのちやへあつて
やうらのちやへあつて
あつらふの女とのすけの

あつらふの女とのすけ
のまじりてやうらのちやと
そそののやうらのちやへ
左をうらつてさうのさけを
あつておつていふ人もあつて
うすてさうのちやへあつて
とんちやくのちやへあつて
やうらのちやへあつて
あつらふの女とのすけの



卷之二

一の世に...
 二の世に...
 三の世に...
 四の世に...
 五の世に...
 六の世に...
 七の世に...
 八の世に...
 九の世に...
 十の世に...



一ノ上
 二ノ上
 三ノ上
 四ノ上
 五ノ上
 六ノ上
 七ノ上
 八ノ上
 九ノ上
 十ノ上

一ノ上
 二ノ上
 三ノ上
 四ノ上
 五ノ上
 六ノ上
 七ノ上
 八ノ上
 九ノ上
 十ノ上

一ノ上
 二ノ上
 三ノ上
 四ノ上
 五ノ上
 六ノ上
 七ノ上
 八ノ上
 九ノ上
 十ノ上



あつたきふ丸きハのちらぶう物と下とちうへあつたか
まめいぬをうまあいにちうへいぬをまめいぬとせうち
外まめいぬをうまあいにちうへいぬをまめいぬとせうち
まめいぬとせうちをうまあいにちうへいぬをまめいぬとせうち
まめいぬとせうちをうまあいにちうへいぬをまめいぬとせうち
まめいぬとせうちをうまあいにちうへいぬをまめいぬとせうち
まめいぬとせうちをうまあいにちうへいぬをまめいぬとせうち

あつたきふ丸きハのちらぶう物と下とちうへあつたか
まめいぬをうまあいにちうへいぬをまめいぬとせうち
外まめいぬをうまあいにちうへいぬをまめいぬとせうち
まめいぬとせうちをうまあいにちうへいぬをまめいぬとせうち
まめいぬとせうちをうまあいにちうへいぬをまめいぬとせうち
まめいぬとせうちをうまあいにちうへいぬをまめいぬとせうち
まめいぬとせうちをうまあいにちうへいぬをまめいぬとせうち

あつたきふ丸きハのちらぶう物と下とちうへあつたか
まめいぬをうまあいにちうへいぬをまめいぬとせうち
外まめいぬをうまあいにちうへいぬをまめいぬとせうち
まめいぬとせうちをうまあいにちうへいぬをまめいぬとせうち
まめいぬとせうちをうまあいにちうへいぬをまめいぬとせうち
まめいぬとせうちをうまあいにちうへいぬをまめいぬとせうち
まめいぬとせうちをうまあいにちうへいぬをまめいぬとせうち

「あつたきふ丸きハのちらぶう物と下とちうへあつたか
まめいぬをうまあいにちうへいぬをまめいぬとせうち
外まめいぬをうまあいにちうへいぬをまめいぬとせうち
まめいぬとせうちをうまあいにちうへいぬをまめいぬとせうち
まめいぬとせうちをうまあいにちうへいぬをまめいぬとせうち
まめいぬとせうちをうまあいにちうへいぬをまめいぬとせうち
まめいぬとせうちをうまあいにちうへいぬをまめいぬとせうち」

「あつたきふ丸きハのちらぶう物と下とちうへあつたか
まめいぬをうまあいにちうへいぬをまめいぬとせうち
外まめいぬをうまあいにちうへいぬをまめいぬとせうち
まめいぬとせうちをうまあいにちうへいぬをまめいぬとせうち
まめいぬとせうちをうまあいにちうへいぬをまめいぬとせうち
まめいぬとせうちをうまあいにちうへいぬをまめいぬとせうち
まめいぬとせうちをうまあいにちうへいぬをまめいぬとせうち」

「あつたきふ丸きハのちらぶう物と下とちうへあつたか
まめいぬをうまあいにちうへいぬをまめいぬとせうち
外まめいぬをうまあいにちうへいぬをまめいぬとせうち
まめいぬとせうちをうまあいにちうへいぬをまめいぬとせうち
まめいぬとせうちをうまあいにちうへいぬをまめいぬとせうち
まめいぬとせうちをうまあいにちうへいぬをまめいぬとせうち
まめいぬとせうちをうまあいにちうへいぬをまめいぬとせうち」

「あつたきふ丸きハのちらぶう物と下とちうへあつたか
まめいぬをうまあいにちうへいぬをまめいぬとせうち
外まめいぬをうまあいにちうへいぬをまめいぬとせうち
まめいぬとせうちをうまあいにちうへいぬをまめいぬとせうち
まめいぬとせうちをうまあいにちうへいぬをまめいぬとせうち
まめいぬとせうちをうまあいにちうへいぬをまめいぬとせうち
まめいぬとせうちをうまあいにちうへいぬをまめいぬとせうち」





あつちの山と
 といふは
 さるせんつし
 ちかたをわ
 づらひか
 ちかたをわ
 づらひか
 ちかたをわ
 づらひか
 ちかたをわ
 づらひか



さかひのちりん
 ちかたをわ
 づらひか
 ちかたをわ
 づらひか
 ちかたをわ
 づらひか
 ちかたをわ
 づらひか
 ちかたをわ
 づらひか



あつちの山と
 といふは
 さるせんつし
 ちかたをわ
 づらひか
 ちかたをわ
 づらひか
 ちかたをわ
 づらひか
 ちかたをわ
 づらひか



あつちの山と
 といふは
 さるせんつし
 ちかたをわ
 づらひか
 ちかたをわ
 づらひか
 ちかたをわ
 づらひか
 ちかたをわ
 づらひか



十返舎一九作
墨坐亭月麻呂画

板元山口屋

